



株主・投資家の皆様へ  
**株主通信**  
TEMP REPORT

2014年3月期第2四半期のご報告  
2013年4月1日～2013年9月30日

**テンプホールディングス**株式会社  
(証券コード：2181)

## 業績ハイライト

2014年3月期第2四半期連結累計業績

### 既存事業の成長とM&Aにより大幅成長



雇用の創造  
企業理念

人々の成長 社会貢献

1973年、テンプスタッフ創業。私たちは「人材派遣」という新しい働き方を日本社会に提案し、柔軟な働き方・人材活用を望む求職者と企業の双方から支持を集めました。やがて「人材派遣」は、雇用の新しい選択肢として社会に浸透しました。

あれから40年。時代は大きく変わりました。産業構造や環境の変化に加えてグローバル競争も加速するなか、企業が求める人材ニーズは高度化し、雇用形態は複雑化しています。一方で、働く人の価値感も多様化し、働き方も変化しています。双方のニーズを満たすためには、柔軟な労働市場の形成が必要となっています。

日本経済の成長力を呼び起こし、活力ある社会形成のためには、血液を巡らすごとく、「成熟産業」から「成長産業」へ労働

力を移動させること、つまり「雇用の流動化」が重要と考えます。

私たちは、人材派遣から人材紹介、アウトソーシング、アルバイト、パート、正社員まで、あらゆる人材活用ニーズにワンストップで応える、人材プラットフォームを創造し、「雇用の流動化」を推進していくとともに、働く人にとり、失業なき労働移動とキャリアアップの支援を通じて、「雇用の安定」を目指してまいります。

今年、節目を迎え、新たなスタートを切った私たちですが、働く人と企業にとってよりよい社会を願う想いは、決して変わることがありません。これからも雇用の創造と人々の成長支援を通じて、社会に貢献してまいります。



代表取締役社長 水田 正道

1988年テンプスタッフ入社。1995年取締役営業本部長、2006年常務取締役東日本営業本部長、2010年取締役副社長、2012年代表取締役副社長に就任。一貫して営業部門を担当。2013年代表取締役社長就任。日本人材派遣協会理事、人材派遣健康保険組合理事を歴任。座右の銘は積小為大。

代表取締役会長 篠原 欣子

1973年テンプスタッフ設立。2000年より米国・FORTUNE誌「最強の女性50人・国際版」に12年連続ランクイン。2011年3月にはオーストラリア「ADVANCE WOMEN'S LEADERSHIP SUMMIT」に、活躍が期待される女性50人の1人として招かれた。

# 雇用安定への想い、これからもずっと。

2013年6月、前代表取締役社長の篠原欣子が代表取締役会長に就任し、前代表取締役副社長の水田正道が代表取締役社長に就任いたしました。新会長と新社長の揺るぎない連携のもと、さらなる成長へ向け、引き続き経営を推進してまいります。

## 中期経営戦略

### 地域戦略の強化

各事業会社が、地域に根ざしたきめ細かいサービスを提供。各地域におけるシェア拡大を推進します。

### 専門分野および新たな領域への積極展開

高度化、多様化するニーズに対し、新たな領域の拡大とともにサービス、ネットワークの拡充を図ります。

### グローバル市場への積極展開

アジアを中心としたグローバルネットワークへ資源を集中し、基盤確立と積極展開を図ります。

### 女性の就業支援

子育てママの就職支援やセミナー・カウンセリングなど、少子高齢化による労働力不足解消のカギを握る女性の就業を全面的に支援します。

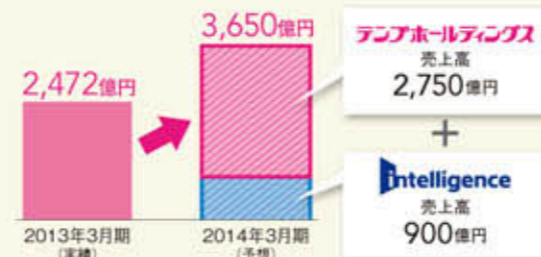
### 経営効率の向上

ホールディングス体制による効率化をはじめ、徹底的なコスト削減を実践。堅実な利益成長と健全な財務体質を堅持します。

Q. 広義では同業といえるインテリジェンスグループを 子会社化しました。どのような狙いがあるのでしょうか？

インテリジェンスグループは、特にアルバイト・パート求人情報サービス「an」(求人広告)と、転職サービス「DODA」(人材紹介・求人広告)で、国内トップクラスの知名度と実績を誇る総合人材サービス企業です。広義では同業といえますが、テンプグループとはまったく異なる特色をもっています。事業領域の重複も少ないことから、相互補完による高いシナジーが見込まれており、テンプグループへの合流が実現しました。インテリジェンスグループが加わったことで、私たちが提供可能なサービス領域は一気に拡大。多様化する人材サービスのニーズにワンストップでお応えできる「人材プラットフォーム」の創造を目指していきます。

人材紹介大手・インテリジェンスグループとの合流で大幅に規模を拡大。



代表取締役会長  
篠原 欣子

トップ3名が気になる“?”にお答えします

私たちがお答えします。



# テンプのこれから

Q. 篠原前社長は会長へ、水田前副社長は社長へ、役員人事の異動がありました。実際に社長に就任されてどんな感想を持ちましたか？

私がテンプスタッフに入社したのが1988年のこと。会長・篠原とは、以来25年も続く長い付き合いです。これまでずっと二人三脚でやってきたという思いが強く、それはこれからも変わりません。会長・篠原とともに尽力してきた「雇用の創造・安定化」という社会的使命は、これからも決して変わることはない「不易」です。その一方で、目まぐるしく変わりゆく経済環境や企業のニーズに、しなやかに対応していく「流行」を大切に、「不易流行(※)」の思いで、篠原の経営マインドを踏襲しつつ、さらなる成長へ向け、果敢にチャレンジしていきます。

※いつまでも変化しない本質的なものを忘れないなかにも、新しく変化を重ねているものをも取り入れていくこと。



代表取締役社長  
水田 正道

Q. 昨年度より、設計・開発系の専門事業を手がけるグループ会社が増えています。「IT&エンジニアリング事業」の強みは何ですか？

私たちは中期経営戦略の1つに「専門分野への積極展開」を掲げています。この戦略を推進すべく、技術系専門分野を扱うテンプスタッフ・テクノロジー、東洋ソフトウェアエンジニアリング、AVCテクノロジー、AVCマルチメディアソフト、DRD各社を旧R&Dアウトソーシング事業セグメントに編入・名称変更したのがIT&エンジニアリング事業です。専門分野の各社を一元集約化することで、カバーできる分野の「幅」はもちろん、より上流工程へと職種範囲の「深さ」も強化されます。これにより顧客企業に対するサービスの厚みが増すだけでなく、働くエンジニアに対しても、キャリアアップへの道を明確に示すことができるのです。今後の成長戦略として、引き続き、専門分野の強化を図ってまいります。



代表取締役副会長  
日比野 三吉彦

Segment  
2

## IT&amp;エンジニアリング事業



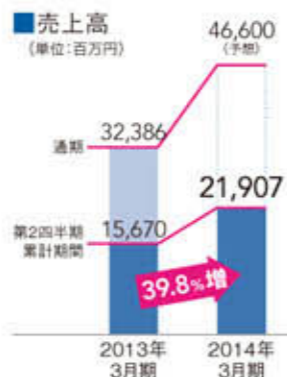
取締役 森本 一臣

こんなセグメントです

戦力強化の進む技術領域のサービスを集約することで、中期経営戦略に掲げる「専門分野の拡大」をさらに推進すべく誕生したセグメントです。設計開発の技術者派遣を展開する日本テックシードをはじめ、テンプスタッフ・テクノロジーや東洋ソフトウェアエンジニアリングなど、高度な専門性を持つグループ企業が、機械設計や電気・電子設計、ソフトウェア開発などの分野で、人材派遣、アウトソーシングサービスを提供しています。

## 売上高、大きく続伸!

需要拡大をうけ、人員の稼働率が極めて高い水準で推移。新卒スタッフの早期稼働やM&Aによる3社のグループ入りもあり、売上高は前年同期比39.8%増の21,907百万円となりました。各社の連携をいっそう強化し、より高付加価値なサービスの実現を目指します。



## Topics

## 2013年

- 3月 AVCテクノロジー、AVCマルチメディアソフトを子会社化
- 4月 テクシード上海自動車開発の本格的R&Dセンターを始動
- 5月 商用車開発を手がけるDRDを子会社化

## 幅と深さの両軸で、サービス強化。

前期に、デジタルAV機器&ソフト開発を手がけるAVCテクノロジー、AVCマルチメディアソフトを子会社化し、サービス分野の“幅”を拡大。今期は、自動車開発の設計開発および実験の高い技術力をもったDRDを子会社化。開発業務により“深く”関与できる技術力を強化しました。

Segment  
1

## 人材派遣・人材紹介事業

テンプスタッフ  
テンプスタッフ・ピープル  
TS Kelly Workforce Solutions Limited



代表取締役社長 水田 正道

こんなセグメントです

人材派遣・人材紹介事業は、テンプグループが提供する「人材プラットフォーム」の中核をなす事業です。全国規模の営業ネットワークと潤沢な人材供給力を強みに、総務・人事・経理などの事務職から、販売・営業・IT・研究開発・メディカルなどの専門職種にいたるまで、幅広く展開しています。海外でも、中国、香港、台湾、韓国、シンガポール、インドネシア、ベトナムなどアジアを中心に、主に日系企業に対してサービスを提供しています。

## 増収増益、続く!

景況感の改善を背景に、人材派遣、人材紹介ともに需要が拡大。第2四半期累計期間の売上高は前年同期比4.1%増の95,317百万円となりました。さらなる需要拡大に向けて、供給力の強化が今後のカギとなります。



## Topics

## 2013年

- 4月 テンプスタッフ 金融機関からの人材需要増をうけ、証券外務員資格の取得支援を開始
- 4月 テンプスタッフ・インドネシア チカランに初の支店新設
- 8月 テンプスタッフ・コリア 3つめの拠点 大邱(テグ)オフィス新設

## ドコモ・サービスから事業譲渡。

2013年8月、ドコモグループ各社等に対し人材派遣サービスを提供してきたドコモ・サービス(株)から、人材派遣事業の譲渡を受けました。テンプグループの人材供給力とマッチングノウハウを活かして、営業基盤を深耕していきます。

# 新しいセグメント体制で、さらなる成長へ。

Segment  
4

メディア・キャリア関連事業  
(インテリジェンスグループ)

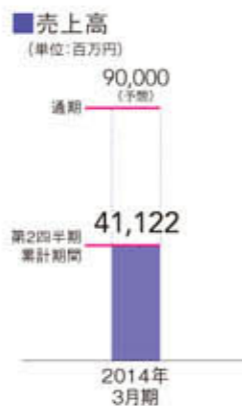


取締役副社長 高橋 広敏  
こんなセグメントです

インテリジェンスグループの事業を包括するセグメントです。国内有数のスケールで展開するアルバイト・パート求人情報サービス「an」と転職サービス「DODA」の、2大ブランドによる求人メディア・人材紹介事業を中核に、人材派遣事業、アウトソーシング事業、雇用開発事業、中国・東南アジア市場を中心とする海外事業など、幅広く事業を展開しています。

求人数が過去最高に!

豊富な自社メディアを活かし事業を推進。経済の回復にともない「an」の求人数、「DODA」の求人数・求職者数ともに、リーマンショック前の水準をも上回る過去最高を記録。売上高は41,122百万円となりました。



Topics

2013年

- 4月 雇用開発本部を発足
- 6月 グローバルオフショア開発を目指し、インテリジェンス ビジネス ソリューションズ沖縄を設立
- 7月 経済産業省から「人活」支援サービス創出事業を受託
- 8月 求人情報サービス「an」の情報誌、Webサイトをリニューアル

日本経済発展のために。

「成熟分野から成長分野への労働移動」は、経済活性化のために国が掲げる重要課題の1つです。その一環である経産省の「人活支援サービス創出事業」を「DODA」が受託しました。インテリジェンスでは、若年未就業者や障がい者の雇用、被災地の就業支援などに取り組む雇用開発本部を今期より設置。雇用問題の解決に、いっそう尽力していきます。

Segment  
3

アウトソーシング事業



取締役 和田 孝雄  
こんなセグメントです

人材派遣は必要な人材を企業へ派遣するのに対し、企業が手がける業務そのものを請け負うのがアウトソーシングです。業務の運営・管理だけでなく、業務設計・コンサルティングまで提供する高付加価値なサービスを展開。業務の標準化やコストダウンを実現する外部人材活用の新たな選択肢として、導入が活発化しています。当セグメントでは、受付、事務業務、給与計算、データ入力、テレマーケティングなどを中心に、民間から自治体まで、企業内や自社インフラを活用した多岐に渡るサービスを提供しています。

堅調に推移!

企業のコスト意識は依然として高く、アウトソーシングの活用にも前向きな企業も増え、前期に引き続いて高成長。売上高は前年同期比の10.8%増の13,348百万円となりました。



Topics

2013年

自治体業務を積極的に受託  
法務局における登記簿等公開に関する事務や市区役所の窓口業務から、証明発行・国民健康保険・介護関連業務など、自治体業務を積極的に受託。

各社間の交流により、高まる組織力。

グループ各社間における人的交流や情報・ノウハウの共有はいっそう活発化しており、組織力をフルに発揮できる連携体制の構築が進んでいます。課題に掲げてきた「高難易度案件への取り組み」「マネジメントスキルの向上」「営業ノウハウの習得」の各テーマとも、着実に進捗。今後、より専門的なニーズにお応えすべくサービス品質の向上に努めていきます。

## Segment 5

## その他の事業



常務取締役 佐分 紀夫

こんなセグメントです

主な事業は、再就職支援事業と教育研修事業です。再就職支援事業では、労働局、都道府県・市区実施の再就職や就労支援を受託。中高齢者、生活保護受給者、女性等幅広い対象者に向け、カウンセリングや研修、就労支援セミナー、求人開拓を通じて再就職を支援しています。また教育研修事業では、企業ニーズにあわせた多彩なサービスにより、人材育成をサポートしています。

## 着実に成長!

企業の事業再編や早期退職制度にともなう再就職支援ニーズは根強く、営業強化も奏功した結果、売上高は前年同期比21.2%増の2,724百万円となりました。



※セグメントの売上高は内部取引消去後となります。2014年3月期よりセグメント区分を変更しており、前年実績についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。



## さらなる成長へ。

人材ミスマッチが増加している状況は、私たちにとってチャンスといえます。より柔軟で新しい働き方、雇用のあり方を求める傾向は加速しており、人材マネジメント戦略がこれまで以上に重要になっています。実際、大企業の人材サプライチェーンは多様化しており、派遣、個人事業主/フリーランサー、インターン、退職者、正社員、請負業社を含むのが当たり前になっています。常に人材と仕事をつないできた私たちは、こうした変化の潮流を世界の労働市場において推進し、人材サービス業のさらなる成長を目指します。

取締役(社外)  
カール T. カムデン

## テンプグループのCSR活動

テンプグループは、人材ビジネスを通じて、CSR(企業の社会的責任)を実践する一方で、さまざまな社会貢献活動に取り組み、一人ひとりが幸せな世の中の実現を目指していきます。

## 女性のために

## テンプスタッフ40周年を記念して働く女性の海外留学をバックアップ!

女性のチャレンジを応援する奨学金制度「チャレンジ・ウーマン・スカラシップ」を実施。社会的意義が評価され、各国大使館や州政府の後援・協力も得ています。



## 障がい者のために

## 木村雄哉選手(サンクステンプ)、今期も活躍!

テンプグループの支援のもと、障がいを持ちながら競技活動と仕事を両立する木村雄哉選手が、今期も好成績を挙げています。

## 木村選手の今期の主な成績

2013年7月	第18回関東身体障害者陸上競技選手権大会	1,500m	1位
2013年8月	2013日本ID陸上競技選手権大会	5,000m	1位
2013年9月	IPC公認2013ジャパンパラ陸上競技大会	1,500m	1位



木村雄哉選手

## 働くママのために

## 子どもをもつ女性の復職支援を積極展開!

出産・育児のために一度仕事を離れた女性の復職を、さまざまな形で支援しています。

## ママの復職支援

ブランクの不安を解消する講座や親子で参加できる講座など、多彩なテーマで復職をサポート。



## キャリアカウンセリング

職務経歴書の書き方他、復職へのあらゆる疑問・相談に、キャリアカウンセラーがお応えします。お子様と一緒に参加いただけます。



### 貸借対照表

#### 資産の部



#### 負債・純資産の部



#### POINT 1

M&Aにともない大幅増加

#### POINT 2

M&Aのため2014年3月期第1四半期末残高35,010百万円が、転換社債型新株予約権付社債および新株発行による調達の結果、減少

#### POINT 3

2014年3月期第2四半期において15,000百万円の社債を発行

#### POINT 4

2014年3月期第2四半期において800万株の新株発行による調達を実施

	2013年3月期末	2014年3月期第2四半期末	(単位:百万円) 増減額
<b>① 資産</b>	97,592	170,307	72,715
流動資産	80,606	78,325	△2,281
現金及び預金	44,225	30,023	△14,202
固定資産	16,985	91,981	74,996
① 商標権	—	11,968	11,968
① のれん	2,162	58,843	56,681
<b>負債</b>	33,136	86,535	53,399
流動負債	29,178	44,323	15,145
② 短期借入金	16	5,011	4,994
固定負債	3,958	42,212	38,254
③ 転換社債型新株予約権付社債	—	15,000	15,000
③ 長期借入金	—	17,076	17,076
<b>純資産</b>	64,455	83,771	19,316
株主資本	60,830	79,774	18,943
④ 資本金	2,000	9,980	7,980
④ 資本剰余金	5,501	13,572	8,071
利益剰余金	53,682	56,533	2,851
少数株主持分	2,556	2,675	118

【ご参考】 テンプグループでは、2011年3月期より「包括利益の表示に関する会計基準」を適用しております。「包括利益」とは、資産と負債を時価評価して、その損益を当期純利益に加えたものです。

#### 包括利益

	2013年3月期第2四半期累計期間	2014年3月期第2四半期累計期間
包括利益	2,031百万円	3,773百万円

### 一株当たり配当金



当第2四半期における1株当たり配当金は、業績が概ね想定どおりで推移していることから、当初予定どおり、前年の第2四半期における1株当たり配当金の8円から2円増配の10円といたしました。2014年3月期の期末配当金は1株当たり10円を予定しております。

### 四半期(当期)純利益



新たにグループに加わった企業に対してのれんを計上したため、のれん償却額増加の影響がありましたが、最終利益においても前年同期と比べ大幅に伸長し、四半期純利益は35億円、前年同期比33.2%増となりました。

### 営業利益



売上高の増加を背景に、全セグメントで増益となりました。また、新たにインテリジェンスグループが加わり、新セグメントとして「メディア・キャリア関連事業」を設置。インテリジェンスグループの高付加価値事業が加わったことで、営業利益は75億円、前年同期比64.8%増、営業利益率は0.6ポイント改善し、4.3%となりました。

### 売上高



経済環境の改善にともなう旺盛な人材需要を背景に、既存事業は堅調に業績を拡大し、全セグメントで前年同期と比べ伸長いたしました。また今期より、AVCテクノロジー、AVCマルチメディアソフト、インテリジェンスグループ、DRDの業績が新たに加わった結果、2014年3月期第2四半期累計期間の売上高は1,744億円、前年同期比43.6%増と大幅な増収となりました。

# 株式に関するお手続きについて

## 証券会社などの口座に記録された株式

### ■お手続き、ご照会などの内容

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問合せ

### ■お問合せ先

株主名簿  
管理人  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

- 住所・氏名変更などの上記以外のお手続き、ご照会
- 口座を開設されている証券会社などにお問合せください。

## 特別口座に記録された株式

### ■お手続き、ご照会などの内容

- 特別口座から一般口座への振替請求
- 住所・氏名などのご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定(\*)

### ■お問合せ先

特別口座  
口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

#### [手続き書類のご請求方法]

- 音声自動応答電話によるご請求 ▶ 0120-244-479 (通話料無料)
- インターネットによるダウンロード ▶ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 支払期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問合せ

(\*)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

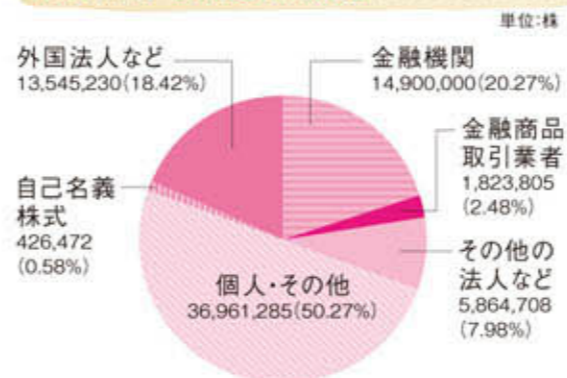
## インターネット

個人投資家の皆さまへ TEMP NAVI  
<http://www.temp-holdings.co.jp/individual/>

テンブグループが手がけている事業や業績など、さまざまな情報を  
分かりやすくまとめて公開しています。ぜひご覧ください。



## 株式所有者別分布状況 (2013年9月30日現在)



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月下旬	
基準日	定時株主総会	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料) URL <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>	
	上場証券取引所	
	東京証券取引所(市場第一部)	
	電子公告 公告掲載URL <a href="http://www.temp-holdings.co.jp">http://www.temp-holdings.co.jp</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって、 電子公告による公告をすることができないときは、 日本経済新聞に掲載して行います。)	

## 株式の状況

(2013年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 ..... 240,000,000株
- 発行済株式の総数 ..... 73,521,500株
- 株主数 ..... 12,590名
- 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
篠原欣子	23,377,200	31.98
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	4,957,500	6.78
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	3,116,000	4.26
ケリーサービスジャパン 株式会社	3,035,600	4.15
ノーザントラストカンパニー (エイブイエフシー) サブアカウント プリティッシュユククライアント	1,876,600	2.56
ステート ストリート バンク アンドトラストカンパニー	1,837,900	2.51
彌富よしみ	1,812,800	2.48
テンブホールディングス 従業員持株会	1,338,382	1.83
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,232,000	1.68
ウーマンスタッフ有限会社	1,206,000	1.64

※持株比率は、発行済株式総数から自己株式を除いた  
株式数(73,095,028株)を基準に算出しております。

## 会社概要

(2013年9月30日現在)

会社名	テンブホールディングス株式会社 Temp Holdings Co., Ltd.
設立	2008年(平成20年)10月1日
本社	東京都渋谷区代々木2-1-1
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介 事業などの事業を行うグループ会 社の経営計画・管理並びにそれに 付帯する業務
資本金	99億8,064万円

## 役員一覧

(2013年9月30日現在)

代表取締役会長	篠原 欣子
代表取締役副会長	日比野 三吉彦
代表取締役社長	水田 正道
取締役副社長	高橋 広敏
常務取締役	佐分 紀夫
取締役	和田 孝雄
取締役	森本 一臣
取締役	Carl T. Camden
常勤監査役	嶋崎 弘司
監査役	荒井 薫
監査役	玉越 良介
監査役	進藤 直滋



# テンプホールディングス株式会社

テンプホールディングス株式会社

東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー  
TEL 03-3375-2220(代表)

※本報告書に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。

実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があり、その確実性を保証するものではありません。



この印刷物は「FSC® 認証紙」と「植物油インキ」を使用しています。